

令和4年度

当初予算の概要

俺たちが、
つくる。



戦国時代
式部
公卿
スタジアム
プッシュ
アーカイブ
開催
スポーツ推進事業 P7

ちょうどいい、みつけた。

甘日市市

はっかいちし



令和 4 年度 当初予算案の概要

目次

I	令和 4 年度当初予算の概要	……	2
II	令和 4 年度の主な取組		
1	感染症対策と社会経済活動の両立…		4
2	スポーツを核としたまちづくり …		6
3	中山間地域の活性化 ……………		8
4	宮島を次世代に引き継ぐための取組…		9
5	地域共生社会の実現 ……………		10
6	デジタル社会への対応 ……………		12
7	地球温暖化対策の取組 ……………		14
8	将来を展望した戦略的な取組 ……		15
9	方向性ごとの重点事業 ……………		16
III	令和 4 年度一般会計予算の内容	……	34
	● 歳入・歳出の状況など		
	● 市債・基金の状況		

※各図表中、構成比・金額等は項目ごとに端数処理をしているため、合計額と一致しない場合があります。



令和4年度
当初予算の
概要

I 令和4年度当初予算の概要

予算の概要

持続可能な行財政運営を推進する一体的な予算編成

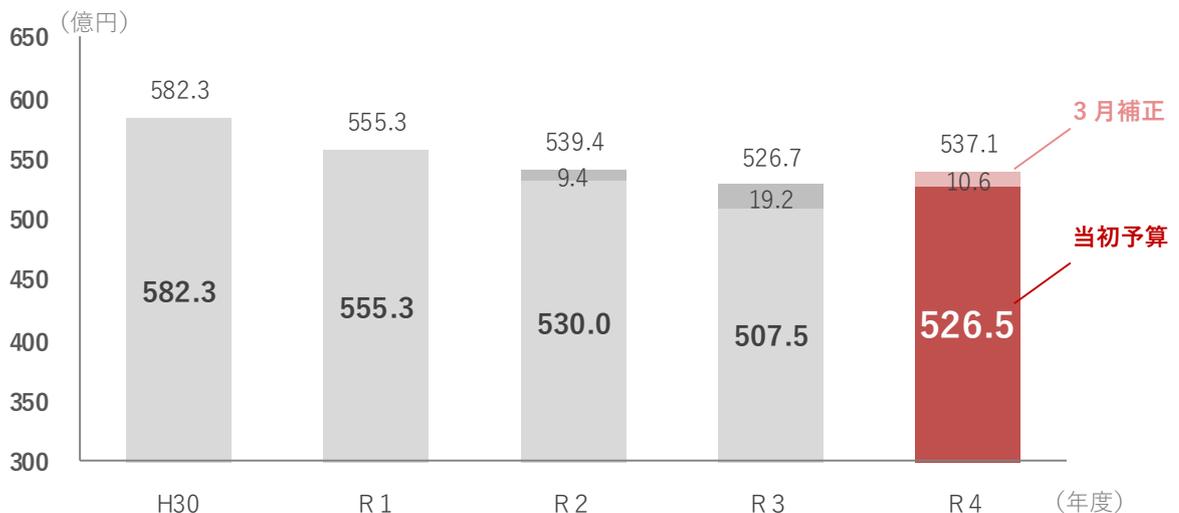
国は、切れ目のない財政政策を実行するため、令和3年度第1次補正予算と令和4年度当初予算を一体的に連動させたいわゆる「16か月予算」を編成しています。

こうした国の動きを踏まえ、本市においても、令和4年3月補正予算案と令和4年度当初予算案を一体的なものとして編成し、新型コロナウイルス感染症を含めた情勢の変化に迅速かつ的確に対応し、持続可能な行財政運営を推進します。



※12月27日専決処分による補正予算（感染症対応）は含みません。

一般会計当初予算の推移





令和4年度の 主な取組

1 感染症対策と社会経済活動の両立に向けた取組

国の補助金などを活用し、新型コロナウイルス感染症の拡大防止、市民生活や市内事業者への支援などを行います。

UP 感染拡大の防止・生活支援

家計が苦しい人への経済的支援

新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な苦境に立たされている世帯に対し、就労に関する相談など、自立に向けての支援を行います。

生活困窮者自立支援事業

- 生活困窮者自立支援金（令和4年度分）3,600万円
- **補** 生活困窮者自立支援金（令和3年度分）3,600万円
- **補** その他経費 9万4千円

※12月27日専決処分により措置

補 非課税世帯への経済的支援

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々の生活・暮らしを速やかに支援するため、住民税非課税世帯等に対し、一世帯当たり10万円の現金を給付します。

※令和4年2月から給付開始

住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金 12億7,200万円
- その他経費（後納郵便料など） 7,000万円

※12月27日専決処分により措置

消毒液・マスクなどの購入

小中学校や保育園などでの感染予防のため、消毒液やマスク、施設消毒用の防護服などを購入します。また、コロナ禍における児童生徒の学びのために必要な物品などを購入します。

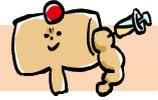
新型コロナウイルス感染症対策事業

- 消耗品費・医薬材料費 943万5千円
- その他経費 70万4千円

補 小・中学校管理運営事業

- 消耗品費・備品購入費 3,420万円

補 ワクチン接種の推進



新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び重症化予防のため、ワクチン接種を進めます。

※令和3年12月から追加接種開始

新型コロナウイルス感染症対策事業

- 予防接種業務委託料 4億8,818万4千円
- その他経費 9,016万円

※12月27日専決処分により措置

引き続き

感染症対策へのご協力をお願いします

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症を予防する高い効果が確認されていますが、その効果は100%ではありません。引き続き基本的な感染予防対策の徹底をお願いします。



マスクの着用



こまめな手洗い
手指消毒



3密の回避

UP オール廿日市市で取り組む！市内事業者に向けた支援

新型コロナウイルス感染症対策産業振興支援事業

新型コロナウイルス感染症対策産業振興実行委員会補助金 1億2,000万円

① 情報発信プロジェクト 350万円

専用サイト「今こそ、廿日市」を運営し、事業者向けの支援策の紹介を行うとともに、グルメ情報サイト「はつめし」などにより、飲食店や商店街の情報発信を行い、消費喚起を図ります。



② 事業継続・新事業創出支援プロジェクト 6,750万円

事業継続・経営強化を支援するため、専門家による個別相談の実施や新たな商品・サービス開発などに対する支援を行います。

③ 観光振興プロジェクト 4,900万円

・宿泊業を核とした付加価値の向上

廿日市・宮島の公式宿泊予約サイト「広島はつみみ」を活用した事業を実施し、観光・宿泊業の回復・活性化を図ります。



・観光誘客の促進

市内全体への誘客を図るため、観光誘客キャンペーンの実施や新聞広告、SNSなどを活用したプロモーションを実施します。

・新しい観光に取り組む事業者への支援

市全体の経済効果を高め、ニューノーマル時代の新しい観光を形成するため、複数の事業者が連携して取り組む事業などを支援します。

UP 新しい宮島観光をつくります

復興プロジェクトの推進

ニューノーマル時代に適した「宮島らしい」観光を形成するため、新型コロナウイルス感染症で激減した観光客を復活させるプロモーションを展開します。

観光誘客強化事業

- 宮島復興プロモーション事業委託料 1,000万円



紅葉谷公園のライトアップ

2 スポーツを核としたまちづくり



佐伯高等学校女子硬式野球部による始球式（令和2年度）

挑戦できる環境を整備します

スポーツ施設の整備

HIROHAI 佐伯総合スポーツ公園において、野球場の改修などの整備を進めます。

公園整備事業

- 佐伯総合スポーツ公園整備検討業務委託料 575万円
- 佐伯総合スポーツ公園野球場改修工事実施設計業務委託料 1,851万円
- 補 佐伯総合スポーツ公園野球場フェンス緩衝マット改修工事 3,050万円

スポーツセンター等管理事業

- バスケットゴール購入費 1,056万4千円

女子野球普及の取組

女子野球タウンとしての認知を広げるため、野球教室などPRイベントを実施します。

スポーツ推進事業

- マドンナジャパン野球教室等開催事業委託料 170万円

女性のスポーツ活動推進への取組

4種目の女性トップアスリートが技術指導などを行う「SOMPO ガールズボールゲームフェスタ」を令和5年2月23日に開催します。

UP トップクラスの技術を間近で体験

カープ公式戦の開催

スポーツを通じて中山間地域の活性化を図るため、HIROHAI佐伯総合スポーツ公園でのウエスタンリーグ（広島東洋カープ）公式戦のほか、食や神楽などのイベントを実施します。

スポーツ推進事業

- ウエスタンリーグ事業実行委員会負担金 470万円
- ウエスタンリーグ駐車場警備業務委託料 230万円

トップアスリートとのふれあい

スポーツに興味を持ってもらうことや競技力向上意識を養うことを目的に、トップアスリートを招いたスポーツ教室などを開催します。

スポーツ推進事業

- トップアスリートふれあい事業委託料 130万円



広島ドラゴンフライズとの連携

本市と連携協力に関する協定を締結し、練習拠点となるドラフラベースを建設するプロバスケットボールチーム「広島ドラゴンフライズ」と連携して、地域の活性化を目指します。

スポーツ推進事業

- ドラフラベース関連イベント開催事業委託料 130万円



ドラフラベース外観イメージ

画像提供：(株)広島ドラゴンフライズ



画像提供：(株)広島ドラゴンフライズ

廿日市市はスポーツクラブと連携しています！

廿日市市では、スポーツを核とした地域活性化を進めるため、地元ゆかりのあるプロスポーツチームや、クラブチームを所有する企業などと連携を進めています。



3 中山間地域の活性化

UP 暮らし続けられる地域づくり

吉和地域の小さな拠点の形成

暮らし続けられる吉和地域の実現に向け、住民と来訪者とのふれあいと交流促進の拠点として、吉和支所、吉和ふれあい交流センター及び吉和歴史民俗資料館からなる複合施設を建設するとともに、住民主体の地域経営の仕組みづくりを支援します。

吉和支所複合施設整備事業

- 工事請負費 6億4,004万8千円
- 工事監理業務委託料 1,428万9千円
- その他経費 242万9千円
- 新施設備品購入費など
〔債務負担行為 R5 4,447万3千円〕
- 指定管理料〔債務負担行為 R5-R7 8,900万円〕

中山間地域振興事業

- 地域経営（吉和地域）推進業務委託料 380万6千円



外観イメージ図

サテライトオフィスの誘致

関係人口の創出や移住・定住人口の拡大を図るため、吉和地域でのサテライトオフィスの誘致やワーケーションプランの開発に取り組みます。

中山間地域振興事業

- お試しオフィス企業誘致業務委託料 158万4千円
- その他経費（旅費など） 46万6千円

NEW 玖島の里づくり交流拠点施設の運営

住民と来訪者との交流を促進し、地域の活力を創出していくため、旧玖島小学校を活用した「玖島の里づくり交流拠点施設」がオープンします。

玖島の里づくり交流拠点施設管理運営事業

- 管理運営業務委託料 713万8千円
- 関連業務委託料など 330万1千円



住民による産直市のようす

県立佐伯高等学校の魅力化

県立佐伯高等学校の存続に向けて、同校の魅力発信、公営塾の開催、下宿や遠距離通学にかかる経費の一部を補助します。

中山間地域振興事業

- 公営塾学習支援員報償費など 170万1千円
- 活性化支援事業補助金 254万7千円
- 下宿費・通学費等補助金 1,400万円

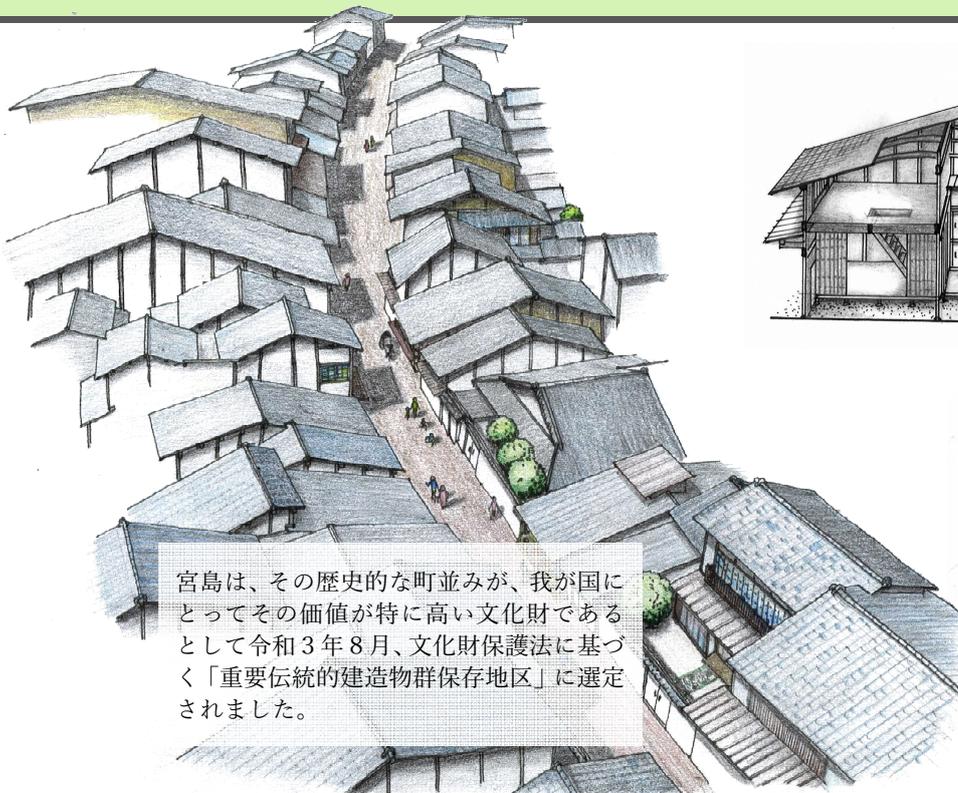
佐伯・吉和地域の回遊促進

HIROHAI 佐伯総合スポーツ公園の賑わいを佐伯・吉和地域の店舗や観光施設などにつなげるため、同公園を核とした回遊促進に取り組みます。

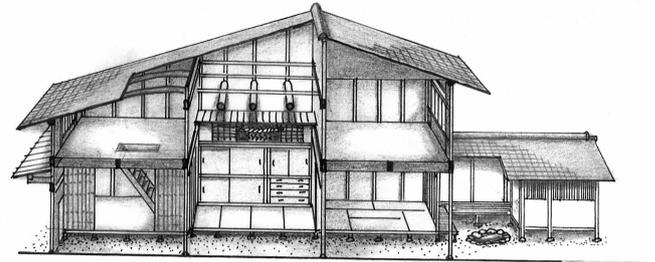
中山間地域振興事業

- 中山間地域回遊促進業務委託料 280万円

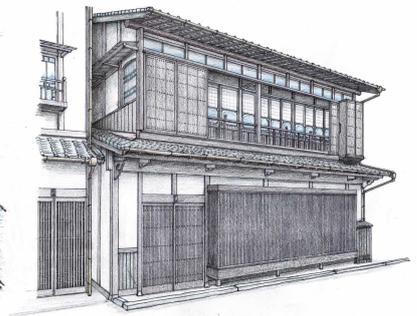
4 宮島を次世代に引き継ぐための取組



宮島は、その歴史的な町並みが、我が国にとってその価値が特に高い文化財であるとして令和3年8月、文化財保護法に基づく「重要伝統的建造物群保存地区」に選定されました。



宮島町家の内部



宮島町家の表構え



宮島まちづくり基本構想に基づく取組を進めます

景観形成の方針策定

市民が、魅力ある郷土として、自らのまちに誇りや愛着を感じられるよう、宮島の歴史的な町並みの景観形成方針を策定します。

景観形成推進事業

- 宮島地区景観形成方針策定業務委託料 298万9千円

宮島の持続可能なまちづくり

宮島地域の持続可能なまちづくりの実現に向けて、宮島まちづくり未来ゼミやまちづくり座談会を通じた人材育成に取り組みます。

宮島まちづくり推進事業

- 宮島地域まちづくり推進支援業務委託料 623万7千円
- その他経費 18万7千円

歴史的町並みの保存

伝統的建造物を復原し、歴史的な町並みの魅力を向上させる改修などを支援するとともに、地震や火災から町並みを守る防災計画の策定に向けた調査を行います。

伝統的建造物群保存推進事業

- 伝統的建造物群保存地区保存事業補助金 4,200万円
- 伝統的建造物群保存地区防災計画策定調査業務委託料 413万1千円
- 伝統的建造物群保存地区建物耐震性調査研究業務委託料 55万円

宮島訪問税の導入に向け準備を進めています

運航事業者と連携し、宮島訪問税の徴収システムの構築など準備を進めます。

- 生活航路運航事業者における徴収システム（運賃・宮島訪問税）構築補助金〔債務負担行為 R5 3億9,900万円〕
- 宮島訪問税証明書（課税対象外・年払い証明）発行システム構築に要する経費〔債務負担行為 R5 3,400万円〕

5 地域共生社会の実現～市民の暮らしを「まるごと」支援する

様々な福祉保健サービスを提供する
多世代サポートセンターが
 地域医療拠点に令和4年4月開館します



NEW 子どもや高齢者を支援する体制を充実させます

多世代サポートセンターの開設

J A広島総合病院横に新たに「多世代サポートセンター」を開設し、乳幼児から高齢者まで、幅広いライフステージに沿った支援を行います。

多世代サポートセンター管理運営事業

● 多世代サポートセンター維持管理経費 2,128万4千円

はつかいち版ネウボラ拠点の拡充

妊婦からおおむね産後1年未満の妊産婦を対象として、妊娠・出産を安心・安全に迎えることができ、楽しく育児ができるよう常時、保健師・助産師が相談・支援を行う「産前産後サポートセンター」を開設します。

母子保健事業など

● 相談支援の人件費など 2,104万3千円

在宅医療と介護の連携の推進

在宅医療・介護連携相談支援室を設置し、地域における在宅医療と介護、その他の関係者の連携を推進する体制を整えます。

在宅医療・介護連携推進事業【介護特会】

● 在宅医療・介護連携推進事業委託料 650万円

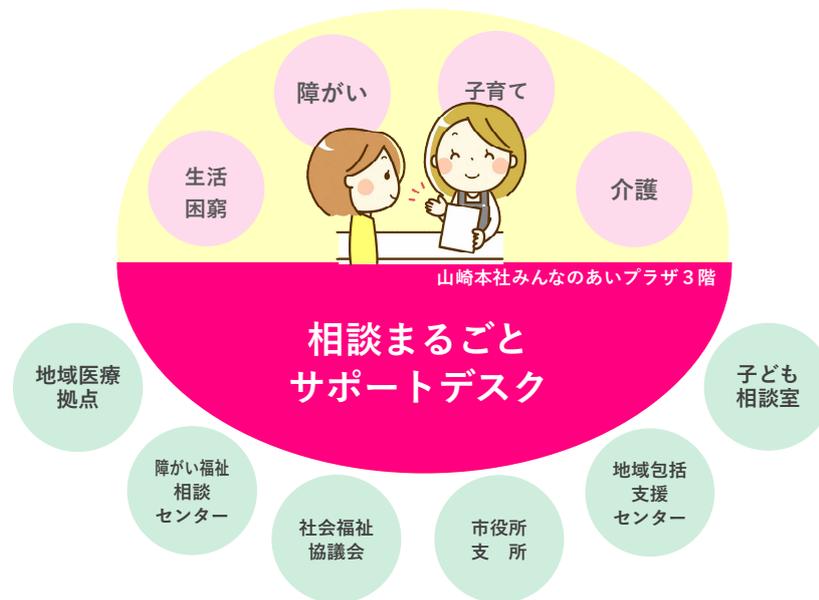
子育て支援センターの機能強化

子育て家庭を対象に、育児不安に関する相談を行うほか、地域の子育て情報や親子の遊び場、仲間づくりの機会を4か所で提供します。

重層的支援体制整備事業

● 子育て支援センター（直営）運営費 1,178万円
 ● 地御前子育て支援センター運営業務委託料 1,324万2千円

相談の「入口」とネットワークづくり～



人、場所、サービスなど
 必要な支援につながる
 ネットワークの要として
 機能します

相談まるごとサポートデスクでは、複雑、複合化した課題を抱えた人やその家族の相談を受け止め、必要に応じて各相談支援機関につながります。

UP 様々な相談をまるごと受け止め、つなぐ体制づくりに取り組みます

相談支援の中核づくりと社会参加への支援

分野、世代、内容にかかわらず、相談を受け止め、包括的な支援を円滑に行うことができるよう、相談支援、参加支援、地域づくり支援を一体的に行います。

重層的支援体制整備事業

- 報償費など 274 万円
- 地域福祉推進業務委託料 200 万円
- 参加支援事業委託料 1,500 万円

自立相談支援

生活の不安や、心配事を抱えている方からの相談を受け、どのような支援が必要かを一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行います。

重層的支援体制整備事業

- 生活困窮者自立相談支援事業委託料 2,113 万 5 千円
- 就労準備支援事業委託料 142 万 2 千円

地域包括支援センターの機能強化

地域包括支援センターを 3 か所から 5 か所に増やし、機能を強化するとともに、複雑・複合化した事例に対応できる体制を整えます。

重層的支援体制整備事業

- 地域包括支援センター運営業務委託料 7,000 万円

成年後見制度を利用しやすく

判断能力が十分でない人の権利や財産を守る成年後見制度を利用しやすい環境を整備するため、「成年後見利用促進センター」を開設します。

成年後見制度利用促進事業

- 成年後見利用促進センター運営業務委託料 900 万円

障がい者の自立に向けた支援

自立した日常生活または社会生活を営むことができるようにするため、「障がい福祉相談センターきらりあ」において、専門的職員が障がい者、家族などの総合的な相談に応じます。

重層的支援体制整備事業

- 相談支援機能強化事業委託料 1,641 万 3 千円

6 デジタル社会への対応

スマート市役所の実現

24時間365日、いつでもどこでも、簡単、便利に行政サービスが利用できる市役所を目指します。



サステナブル・スマートシティの推進

交通・医療・防災・教育・観光など様々な分野で利便性を向上し、デジタル社会にふさわしい持続可能な未来社会の姿を形成していきます。



DX※を推進する環境整備

DX推進のための体制を構築するとともに、誰一人取り残さない人に優しいデジタル化を進めます。

DXを推進する環境を基盤に、行政サービスや様々な分野にわたるまちづくりを推進



DXとは、デジタル・トランスフォーメーションの略で「ICTの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念です。

目指す姿

- 市民がより快適で、ライフスタイルにあった暮らしを実現できる行政サービスを目指します。
- 地域課題の解決やまち全体に新たな価値を創出する持続可能な地域社会を目指します。
- 市民や事業者がデジタル化の恩恵を享受し、市民誰もがデジタル化の流れに取り残されることのないよう、人に優しいまちを目指します。

NEW スマート市役所の実現を目指します

行政手続のスマート化

「書かない・待たない・行かなくてもいい」行政サービス実現のため、ワンストップ化やオンライン化の推進を図ります。

デジタル化推進事業

- スマート市役所推進業務委託料 500万円
- オープンデータ研修講師謝金など 36万5千円

行政システム推進事業

- びったりサービス連携システム導入費 1,182万3千円
- マイナポイント手続支援業務委託料 2,887万6千円
- その他経費 112万4千円

市税収納事業

- オンライン納税対応等システム改修費 905万3千円

市民税課税一般事業

- 軽自動車税システム改修費 107万1千円

補 戸籍住民基本台帳一般事業

- 住民記録システム改修費 564万5千円

業務プロセスのスマート化

デジタル技術を活用し、業務の効率化を図ります。

保育園管理運営事業

- 登降園管理等のICT化経費 695万7千円

吉和診療所管理運営事業

- オンライン資格確認システム導入費 59万3千円

人材育成事業

- 職員採用管理システム利用料 25万円

図書館管理運営事業

- 大野図書館ICシステム構築業務委託料 118万8千円

NEW 持続可能な未来社会（スマートシティ）の形成を進めます

過疎地域をデジタル技術で暮らしやすく

住み慣れた場所で暮らし続けられる地域社会を構築するため、デジタル技術を活用した新たな取組にチャレンジします。

デジタル化推進事業

- 過疎地域暮らしのDX推進業務委託料 2,313万円
〔債務負担行為R5 430万円〕



出典：デジタル社会の実現に向けた重点計画（デジタル庁）

観光DXの推進

AR（Augmented Reality：拡張現実）などを活用したコンテンツの作成やデータの利活用など、観光DXを推進し、旅のサービスの質の向上や観光消費額の増加を図ります。

観光おもてなし向上事業

- 観光DX推進事業委託料 1,000万円



デジタル技術を活用したまちづくり

産業振興ビジョン推進事業

産学金官の連携による事業者のDX支援

- 産業振興ビジョン推進業務委託料(DX分) 100万円

地域公共交通再編事業

公共交通の課題に対応した交通DXなどの検討

- 次世代交通調査検討業務委託料 200万円

デジタル化推進事業

デジタル技術を活用した取組への支援など

- デジタル人材派遣負担金 1,120万円
- 地域課題解決型DX実証実験補助金 200万円

シティプロモーション事業

VR動画による居住地としての魅力のPR

- VR動画自動制作クラウドサービス使用料 31万7千円

デジタルでかんたんアクセス

市民が必要な行政情報を24時間365日入手できるように、市公式ホームページにAIチャットボットを導入するほか、LINEで通報などが行える機能を追加します。

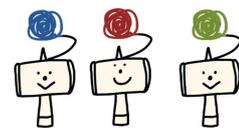
広報広聴事業

- AIチャットボット導入等業務委託料 310万2千円
- LINE公式アカウント機能構築・運用業務委託料 198万円



廿日市市公式LINE

二次元コードを読み込んで
廿日市市と
友達になろう



7 地球温暖化対策の取組

NEW 2050年カーボンニュートラル※を目指します

※温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。

地球温暖化対策実行計画の策定

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）などを策定するために必要な調査などを行います。また、再生可能エネルギーの導入を促進するため、市内の河川などにおける小水力発電導入の可能性を調査します。

地球温暖化対策推進事業

- **補** 地球温暖化対策実行計画(区域施策編)策定基礎調査業務委託料 1,500万円
- 小水力発電導入可能性調査業務委託料 1,860万円
- 公共施設環境配慮方針策定業務委託料 500万円

地球温暖化対策設備への補助

市民や中小事業者の地球温暖化対策の取組を支援するため、住宅用地球温暖化対策設備

や事業所用省エネルギー設備の導入などに係る費用の一部を補助します。

地球温暖化対策推進事業

- 住宅用地球温暖化対策設備導入促進補助金 400万円
- 事業所用省エネルギー設備導入促進補助金 200万円

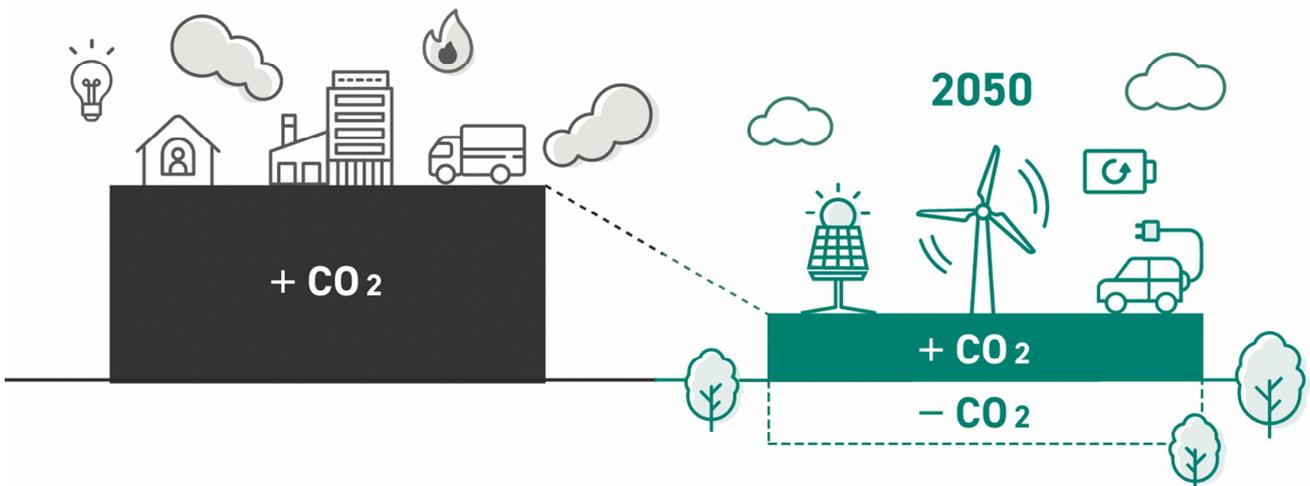
ESCO事業

市内公共施設及び屋外照明を対象に、民間資金を活用してLED化を推進することで、省エネ化とコスト削減を図ります。

行政経営推進事業

- 公共施設LED化推進業務委託料
〔債務負担行為 R5-R16 3億7,824万4千円〕
- 屋外照明LED化推進業務委託料
〔債務負担行為 R5-R14 2億5,528万8千円〕

本市は、令和2年3月に策定した第2次環境基本計画に基づき、温室効果ガスの排出抑制や再生可能エネルギーの導入促進など地球温暖化対策に取り組んでいます。



出典：環境省ホームページ https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/

8 廿日市市の将来を展望した戦略的な取組

新機能都市開発推進事業

1,028 万円

新都市活力創出拠点の形成のため、産業団地と観光・交流拠点を整備



完成		令和 10 年度 (予定)							
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
市	準備会支援	組合支援							
組合	組合設立準備	組合設立	造成工事				換地処分	組合解散	

令和 4 年度の事業

- 地権者組織が施行する都市開発事業
 (組合施行の土地区画整理事業) の支援など 1,028 万円

地域医療拠点等整備事業

2 億 4,445 万円

医療・福祉・まちづくりの機能を連携させ、継続的かつ一体的なサービスが提供できるよう、官民複合施設整備に続き、病院新棟の整備を支援



完成		令和 5 年度 (予定)				
		R2	R3	R4	R5	R6
複合施設	解体	建築工事	供用開始			
病院新棟	解体・設計	建築工事			供用開始	

令和 4 年度の事業

- 都市構造再編集中支援事業の事後評価 400 万円
- 病院新棟の建設補助 2 億 2,780 万円
- 地域医療構想の詳細検討 1,265 万円

宮島口地区整備事業

11 億 1,426 万 4 千円

厳島港約 1 畝を埋め立て、栈橋や旅客ターミナルなど供用開始 (令和 2 年 2 月 29 日)。引き続き外構の整備、アクセスの向上を図るため周辺道路を整備



写真提供：広島県 令和 3 年 12 月末時点

完成		令和 8 年度 (予定)						
		R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
港湾整備		緑地整備・護岸工事						
道路整備		アクセス道路整備・ロータリー整備						

令和 4 年度の事業

- 港湾施設の整備 2 億 5,688 万円
- アクセス道路(赤崎 3 号線)の整備など 3 億 4,568 万 4 千円
- **補** アクセス道路(赤崎 3 号線)の整備 5 億 1,170 万円

9 方向性ごとの重点事業

■事業一覧

本市は、第6次総合計画の将来像「挑戦！ 豊かさと活力あるまち はつかいち ～夢と希望をもって世界へ～」の実現に向け、次の4つの方向性に基づく施策・事業を実施しています。

方向性1 暮らしを守る／18

- 後期高齢者保健事業
- 人権啓発推進事業
- 国際交流事業
- 筏津地区公共施設再編事業
- 佐方会館整備事業
- 道路ネットワークの強化
- 民間バス路線運行維持事業
- 自主運行バス運営事業
- 地域公共交通再編事業
- 市街地整備関連調査事業
- 住宅政策一般事業
- 自主防災活動推進事業
- 社会福祉一般事業
- 重層的支援体制整備事業
- 開発指導一般事業
- 消防庁舎整備事業

- 急傾斜地崩壊対策事業
- 河川整備事業
- 防災一般事業
- 防災情報システム管理事業
- 消防団活動運営事業

- 木材利用促進事業
- 保育園管理運営事業
- 観光資源ネットワーク化事業
- 観光施設管理事業
- 担い手経営基盤強化事業
- 有害鳥獣被害対策事業

方向性2 人を育む／24

- 母子保健事業
- 小・中学校 ICT 活用教育推進事業
- 不登校総合対策事業
- 小・中学校空調設備整備事業
- 郷土資料館管理運営事業
- 宮島歴史民俗資料館整備事業

方向性4 新たな可能性に挑む／32

- シティプロモーション事業
- 宮島口地区整備事業
- 計画調査事業

方向性3 資源を活かす／28

- 協働のまちづくり事業
- けん玉普及振興事業

■事業の見方

方向性1 暮らしを守る

市民が生産にわたり健康で暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を行います。また、今ある豊かな自然環境を守るとともに、便利で住みやすく、災害に強い、安心して住み続けられるまちづくりに取り組めます。

NEW 介護人材の確保を支援します

350万円

介護人材が特に不足している吉和地域及び宮島地域に所在地のある介護サービス事業所等で、一定条件のもと勤務する介護職などを支援します。

また、介護サービス事業所等が佐伯地域、吉和地域及び宮島地域での勤務を条件に介護職などを雇用した場合、転居に必要な経費の一部を助成します。

過疎地域等介護人材確保・定着支援事業

- 過疎地域介護人材定着支援補助金 300万円
- 過疎地域等介護人材確保支援補助金 50万円



第6次総合計画の将来像実現に向け、4つの方向性に基づく施策・事業を説明します。

令和4年度の予算額です。2か年度以上にわたって実施する事業は、「債務負担行為」として令和5年度以降の額を括弧書きで記載しています。

事業の実施に必要な経費の内訳です。

方向性 1

くらしを守る

方向性1 くらしを守る

市民が生涯にわたり健康で暮らせるよう、健康寿命の延伸に向けた取組を行います。また、今ある豊かな自然環境を守るとともに、便利で住みやすく、災害に強い、安心して住み続けられるまちづくりに取り組めます。

UP 高齢者のフレイル予防に取り組みます

590 万円

高齢者のフレイル(虚弱)状態の進行を予防し、健康寿命を延伸するため、データを活用した健康課題分析を基に、医療専門職が地域に応じた健康教育や健康相談などを行います。令和4年度は、中山間地域を重点に、実施地域を拡大して行います。

後期高齢者保健事業

- 報酬など 524 万 8 千円
- 低栄養予防指導業務委託料 29 万 7 千円
- その他経費 35 万 5 千円



栄養士による健康教育

NEW パートナーシップ宣誓制度を導入します

53 万 5 千円

性の多様性に配慮する社会の実現を目指し、一方または双方とも性的マイノリティである二人のパートナーシップ宣誓書を受領し証明する「パートナーシップ宣誓制度」を導入します。

人権啓発推進事業

- 講演会開催等業務委託料 50 万 5 千円
- その他経費 3 万円



NEW 国際化・多文化共生推進指針を策定します

408 万 2 千円

グローバル化や国際化に対応するとともに、全ての市民が国際社会の一員として支え合い、多様な文化や価値観を尊重しながら、持てる力を最大限に発揮できるまちづくりを推進するため、国際化・多文化共生推進指針を策定します。

国際交流事業

- 国際化・多文化共生推進指針策定業務委託料 382 万 8 千円
- その他経費 25 万 4 千円



筏津地区公共施設を再編します

9億8,621万1千円

大野筏津地区公共施設を再編し、子育て、健康づくり、交流などの機能を備えた複合施設の整備を進めています。
 〔供用開始予定 令和5年春〕

筏津地区公共施設再編事業

●再編整備工事	9億3,673万5千円
●用地取得費	2,423万4千円
●指定管理料	1,680万円
●その他経費	844万2千円

外観イメージ図



NEW 佐方会館などの再編整備を行います

2億1,480万8千円

市民が安心して利用できるよう、人権啓発などを推進する佐方会館及びふれあいプラザの機能を集約・再編し、現ふれあいプラザを新佐方会館として整備します。

佐方会館整備事業

●工事監理業務委託料	525万8千円
●工事請負費	2億583万7千円
●備品購入費	171万1千円
●その他経費	200万2千円



現在の佐方会館（左）とふれあいプラザ

道路ネットワークを強化します

9億512万9千円

都市間・地域間の移動を円滑にするため、幹線道路やアクセス道路などの整備を進めます。

路線ごとの経費内訳 (道路整備事業など)

●林道玖島川末線	1億5,350万円
●堂垣内広池山線	4億1,979万円
●熊ヶ浦鯛ノ原線	1億8,610万円
●筏津郷線	1億200万円
●鳴川3号線	2,000万円
●街路畑口寺田線5工区	2,373万9千円



街路畑口寺田線4工区

UP 地域の公共交通を確保します

2億4,085万7千円

民間バス路線運行維持事業

日常生活に必要な不可欠な路線バスを維持するため、民間バスの運行を支援します。

- バス路線維持補助金 4,188万2千円
- 広電バス津田線運行負担金 1,939万円
- メイプルライナー運行負担金 140万7千円

自主運行バス運営事業

廿日市さくらバス、佐伯地域の生活交通、吉和さくらバス及びおおのハートバスを運行します。

- 運行負担金 1億6,516万7千円

地域公共交通再編事業

公共交通の利便性の向上や生活交通を確保・維持し、持続可能なネットワークの形成を図るため、計画の策定に係る調査・検討や実証運行を行います。

- 地域公共交通計画策定業務等負担金 560万2千円
- 次世代交通調査検討業務委託料（再掲 P.13） 200万円
- 後畑地区実証運行負担金 484万2千円
- バスロケーションシステム整備事業費補助金 56万7千円



市役所に設置したバスロケーションシステム

UP シビックコア周辺地区の魅力あるまちづくりを進めます

1,495万円

本市の都市機能の中心的役割を担うシビックコア周辺地区において、賑わいと魅力ある都市拠点の形成を図るため、市街地整備を具体化するための調査検討を行います。

市街地整備関連調査事業

- シビックコア地区整備事業調査検討業務委託料 1,040万円
- 市街地整備事業調査検討業務委託料 455万円



NEW 住宅団地の将来に向けた住まいづくりを進めます

257万円

大規模住宅団地における暮らしや住まいづくりに関する住民意向の把握及び分析を行い、将来のあり方の検討や、体制づくりの支援を行います。

住宅政策一般事業

- 住宅団地住まいづくり支援業務委託料 110万円

市街地整備関連調査事業

- 地区計画作成等支援業務委託料 147万円





災害への備えを充実させます

3億3,221万1千円
 (債務負担行為R5 2,841万7千円)

自主防災活動推進事業

地域の防災力の向上を図るため、防災士の養成や活動に必要な経費に対する支援を行います。また、自主防災組織による避難の呼びかけ体制構築に取り組みます。

- 防災士養成事業委託料 309万5千円
- 自主防災組織補助金 326万8千円
- その他経費 414万6千円



避難所設営・運営訓練の様子

社会福祉一般事業

避難所での生活に困難を抱える高齢者や障がい者の方などが、安心して避難できる環境を整えます。

- 福祉避難所管理運営業務委託料 49万9千円



重層的支援体制整備事業

高齢者や障がい者など要支援者の方の避難行動を、地域で支援する体制づくりを進めます。

- 避難支援体制づくりアドバイザー業務委託料 130万円
- 報償費 53万2千円
- その他経費 34万円

開発指導一般事業

条例で指定する区域を明確に示すため、調査を行い区域図を作成します。

- 条例指定区域図作成業務委託料 490万円

消防庁舎整備事業

佐伯支所に隣接し、消防・防災拠点施設として整備を推進している佐伯消防署について、令和5年度からの整備工事着手に向け、実施設計を行います。

- 実施設計業務委託料 2,056万8千円

急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命を保護するため、急傾斜地崩壊対策工事を進めます。

- 急傾斜地崩壊対策事業 1億3,300万円
- 急傾斜地崩壊対策県負担金 4,387万5千円



対策工事を行った急傾斜地

河川整備事業

豪雨による浸水などの被害を最小限にするため、計画的に河川の整備を行います。

- 河川改良工事 2,400万円

防災一般事業

水防法の改正に伴う浸水区域の見直しがあったため、洪水ハザードマップを改定します。

- 洪水ハザードマップ作成等業務委託料 1,800万円
- 防災アドバイザー業務委託料 137万5千円

防災情報システム管理事業

災害対策本部において、気象情報や雨量、水位などの情報を効率的に収集・共有するための大型モニターを導入します。

- 気象状況等監視映像システム導入業務委託料
 (債務負担行為 R5 2,841万7千円)

消防団活動運営事業

消防団員の処遇改善を全国的に進めていることから、報酬などを改定します。

- 年額報酬 (617人) 2,237万7千円
- 出動報酬 5,063万2千円
- 費用弁償 (旅費) 30万4千円

ちょうどいい、みつけた。

甘日市市
はつかいちし

方向性 2

人を育む

方向性2 人を育む

次世代を担う子どもたちがたくましく育ち、ふるさとへの誇りを持てる取組を行います。また、市民一人ひとりの力を活かした市民主体のまちづくりを進めるためにも、今後のまちづくりの担い手の育成・支援に取り組みます。

NEW 産後ケアサービスを充実させます

197万4千円

出産したすべての産婦が、おおむね産後1年までの間に、産科医療機関や助産院で、産後直後の母乳トラブルや育児不安などに対して、身近な専門職による授乳や育児などの相談支援が受けられるよう、育児・母乳外来などの利用に対する助成を行います。

母子保健事業

- 全産婦育児母乳外来等利用事業委託料 197万4千円



ICTを活用した教育を推進します

1億6,285万1千円

廿日市市立小・中学校の児童生徒が、高度情報通信社会に対応できるよう、国のコンピュータ整備計画を参考に、ICT機器の整備とパソコンの整備を継続します。また、ソフト面でも整備を継続します。

小・中学校 ICT活用教育推進事業

- 電子黒板賃借料 1億2,159万4千円
- 特別支援学級 ICT機器賃借料 395万9千円
- タブレット端末購入費 1,739万6千円
- タブレット端末保守業務等委託料 1,990万2千円



不登校の子どもへのきめ細かな支援を行います

7,427万5千円

不登校児童生徒の教育支援体制、教育相談体制の充実を図るため、子ども相談室に青少年指導員を配置し、不登校児童生徒の学校復帰や社会的自立を支援します。また、子どもつながり支援員を各校へ配置し、気になる児童生徒にきめ細やかな支援を行います。

不登校総合対策事業

- 子どもつながり支援員報酬 4,841万3千円
- 青少年指導員等報酬 1,281万1千円
- 期末手当など 1,113万3千円
- その他経費（光熱水費など） 191万8千円



小・中学校の空調設備を整備します

4億7,123万8千円

1年を通じて児童生徒が安全で快適な学校生活を送り、集中して学習できる環境を整えるため、普通教室に続き、特別教室にエアコンを整備します。

小・中学校空調設備整備事業

- 特別教室等空調設備整備事業発注支援業務委託料 2,090万円
- 補 実施設計・工事監理・工事請負費 4億5,033万8千円



普通教室の整備状況

NEW 吉和歴史民俗資料館を移転します

153万7千円

〔債務負担行為R5 67万3千円〕

吉和歴史民俗資料館を吉和支所複合施設内に移転する準備を行います。

郷土資料館管理運営事業

- 吉和歴史民俗資料館資料燻煙業務委託料 113万2千円
- 展示用消耗品購入費 40万5千円
- 移転準備に要する経費（パネル作成・備品購入費）
〔債務負担行為R5 67万3千円〕



吉和地域の歴史民俗資料

NEW 宮島歴史民俗資料館を整備します

1,135万2千円

宮島の歴史と文化を次世代に継承する宮島歴史民俗資料館の整備に向けて、基本計画を策定します。

宮島歴史民俗資料館整備事業

- 宮島歴史民俗資料館等整備基本計画策定業務委託料 1,100万円
- その他経費 35万2千円



現在の宮島歴史民俗資料館

ちょうどいい、みつけた。

甘日市市
はつかいちし

方向性 3

資源を活かす

方向性3 資源を活かす

これからのまちづくりのために、人材力と地域力を高めるとともに、多様な地域資源を活用していくための取組を行います。

地域自治組織のチャレンジを応援します

6,026万5千円

地域力の維持・持続や地域における新たな活力創出、地域経営の仕組みづくりに向けた活動を引き続き支援し、持続可能なまちづくりを推進します。

協働のまちづくり事業

- まちづくり交付金 5,575万4千円
- まちづくりチャレンジ応援補助金 451万1千円



地域自治組織が開発中の地域情報アプリ

NEW けん玉の普及と製造技術の継承に取り組めます

200万円

令和3年に発祥100周年を迎えたけん玉の歴史や製造工程などを後世に継承するため、その内容を掲載した冊子を制作し、市内の小中学校や図書館などに配架します。

けん玉普及振興事業

- けん玉史録製作業務委託料 200万円



UP 市産材の有効活用を促進します

3,071万1千円

市民が身近に木に触れる機会を創出し、木材利用への意識向上を図るため、公共施設の木質化など市産材の有効活用を促進します。

木材利用促進事業

- 吉和支所複合施設整備事業市産材調達業務委託料 2,213万3千円
- 保育園屋外遊具製作等業務委託料 406万3千円
- 木材利用促進業務委託料 145万5千円
- 市産材流通・活用実態等調査業務委託料 286万円

保育園管理運営事業

- 保育園屋外遊具設置工事 20万円



NEW 宮浜温泉街の活性化に取り組みます

1億400万円
 (債務負担行為R5 1億4,700万円)

宮浜温泉街の活性化の方向性を定める基本構想を策定し、宮島や大野瀬戸の海岸と一体感のある上質な保養地としての魅力を高めるとともに、将来にわたり安定した配湯を行うため、新たな温泉源を掘削します。

観光資源ネットワーク化事業

- 宮浜温泉街活性化基本構想策定業務委託料 600万円

観光施設管理事業

- 宮浜温泉3号源泉掘削工事 9,800万円
 (債務負担行為R5 1億4,700万円)



宮浜温泉街

UP 農業の担い手を確保します

1,527万6千円

経営が不安定な新規就農者を支援し、確実な営農定着と早期の経営安定化を図ります。

また、経営力の高い農業者を育成するため、農業者が行う経営発展や生産技術の向上を目的とした取組を支援します。

担い手経営基盤強化事業

- 農業次世代人材投資資金交付金 1,227万6千円
- 地域担い手育成支援事業補助金 300万円



UP 有害鳥獣被害対策を強化します

1,384万6千円

有害鳥獣による被害の増加に対応するため、狩猟免許取得などの支援や民家近くに出没するサルの捕獲作業などを行うことで、有害鳥獣被害対策の強化を図ります。

有害鳥獣被害対策事業

- 捕獲班報償費 226万4千円
- 買上金 161万円
- 有害鳥獣被害対策業務委託料 656万9千円
 (ひそみ場撤去(除草)、捕獲など)
- 防除用施設設置事業補助金 114万5千円
- 狩猟免許取得等補助金 15万円



サルひそみ場対策の除草作業後(右)

ちょうどいい、みつけた。



方向性 4

新たな可能性に
挑む

方向性4 新たな可能性に挑む

将来を見据え、新たな活力の基盤となる環境整備を進めるとともに、市民の挑戦や新たな起業などにチャレンジすることを応援し、まちの活性化に取り組みます。

シティプロモーションに取り組んでいます

3,004万5千円

まちの活力を維持するため、本市の居住地としての魅力を市内外に発信し、認知度や好感度を向上させるシティプロモーション活動を展開することで、移住・定住の促進、交流人口・関係人口の拡大を図り、転入超過のさらなる継続を目指します。

シティプロモーション事業

- シティプロモーション事業委託料 2,500万円
- 首都圏プロモーション業務委託料 150万円
- わがまち魅力発信隊実施業務委託料 85万円
- その他経費(再掲 P.13 含む) 269万5千円

はつかいち応援大使



和泉 崇司

IZUMI SOHJI



香川 裕光

KAGAWA HIROMITSU



花岡 なつみ

HANAOKA NATSUMI

PR動画最新作はつかいち物語「愛の搜索」の一場面

宮島口地区のエリアマネジメントを進めます

1,210万円

宮島口地区の新たな観光交流拠点化を進めるため、宮島口旅客ターミナルなどを活用し、地区の賑わい創出や回遊性の向上、景観形成など、エリアマネジメントによる推進を行います。

宮島口地区整備事業

- 宮島口地区まちづくり推進等業務委託料(再掲 P.15) 1,210万円



みやじまぐちそぞろあるきマルシェ

新たな事業用地を確保するため調査を行います

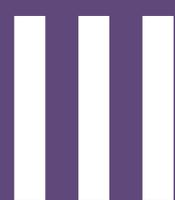
3,770万7千円

産業用地に関する調査により判明した多くの土地需要への対応や企業の誘致を促進するため、新たな事業用地の確保に向け、調査・検討を行います。

計画調査事業

- 事業用地開発可能性調査検討修正業務委託料 500万円
- 事業用地環境影響評価業務委託料 2,500万円
- 事業用地将来構想検討業務委託料 300万円
- 内陸部土地利用可能地調査業務委託料 350万円
- その他経費 120万7千円

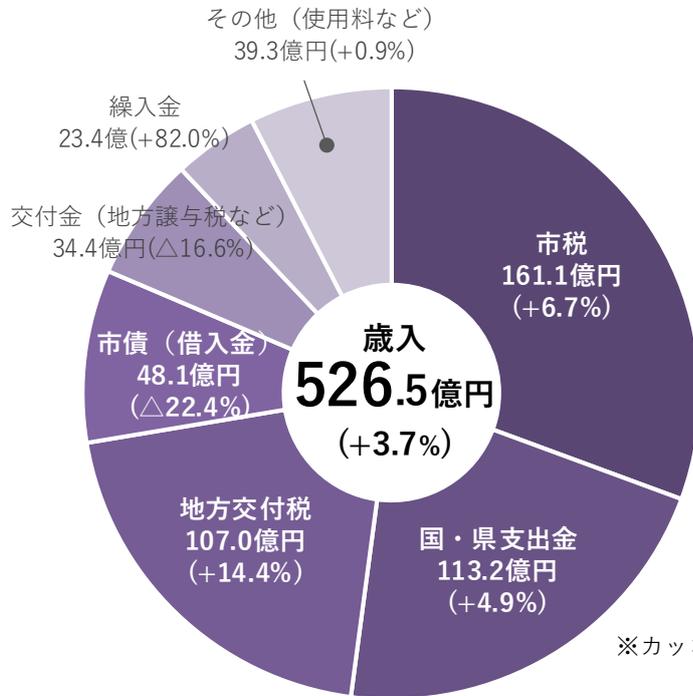




令和4年度
一般会計予算の
内容

III 令和4年度一般会計予算の内容

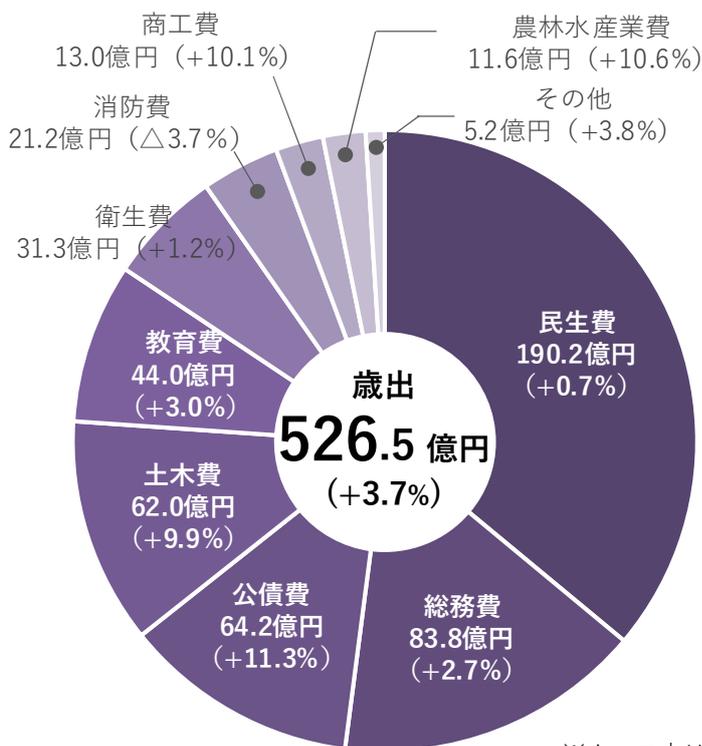
歳入・歳出予算の概要 | 目的別



※カッコ内は前年度比

歳入の約3割を占める**市税**は、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う大幅な減少を見込んだ前年度予算と比べ、**税収の実績等を考慮し、約10.1億円の増(6.7%)**を見込んでいます。

地方交付税は、国の地方財政対策に基づき、**13.5億円の増(14.4%)**を見込み、**市債(借入金)**は、普通交付税の振替措置である臨時財政対策債の減少などに伴い、**約13.9億円の減(△22.4%)**を見込んでいます。



※カッコ内は前年度比

【主な増減要因】

- 民生費 1.4億円の増(0.7%)**
 障害福祉サービス費給付事業、佐方会館整備事業の増など
- 総務費 2.2億円の増(2.7%)**
 筏津地区公共施設再編事業、財産管理一般事業の増など
- 公債費 6.5億円の増(11.3%)**
 長期債元金償還金の増など
- 土木費 5.6億円の増(9.9%)**
 道路整備事業、宮島口地区整備事業の増など

歳入予算の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額	対前年伸率
市税	16,113,600	15,104,628	1,008,972	6.7
国・県支出金	11,318,158	10,793,518	524,640	4.9
地方交付税	10,700,000	9,350,000	1,350,000	14.4
市債（借入金）	4,805,500	6,195,000	△1,389,500	△22.4
交付金（地方譲与税など）	3,438,723	4,122,687	△683,964	△16.6
繰入金	2,342,724	1,287,212	1,055,512	82.0
その他（使用料など）	3,931,295	3,896,955	34,340	0.9
計	52,650,000	50,750,000	1,900,000	3.7

歳出予算の内訳 | 目的別

(単位：千円、%)

目 的	内 容	令和4年度	令和3年度	増減額	対前年伸率
民 生 費	児童、高齢者、障がい者福祉の充実などに	19,021,531	18,886,352	135,179	0.7
総 務 費	コミュニティの推進や内部事務の費用などに	8,376,148	8,157,157	218,991	2.7
公 債 費	借入金の返済に	6,419,467	5,766,671	652,796	11.3
土 木 費	道路や河川、公園の整備などに	6,204,521	5,643,691	560,830	9.9
教 育 費	学校教育や社会教育の充実に	4,395,731	4,268,695	127,036	3.0
衛 生 費	保健医療やごみ処理などに	3,133,275	3,095,947	37,328	1.2
消 防 費	消防、救急や防災対策などに	2,120,366	2,201,855	△81,489	△3.7
商 工 費	商工業、観光の振興のために	1,303,491	1,184,229	119,262	10.1
農林水産業費	農林水産業の振興のために	1,157,327	1,046,209	111,118	10.6
そ の 他	議会・災害復旧など	518,143	499,194	18,949	3.8
計		52,650,000	50,750,000	1,900,000	3.7

歳入予算の内訳 | 市税

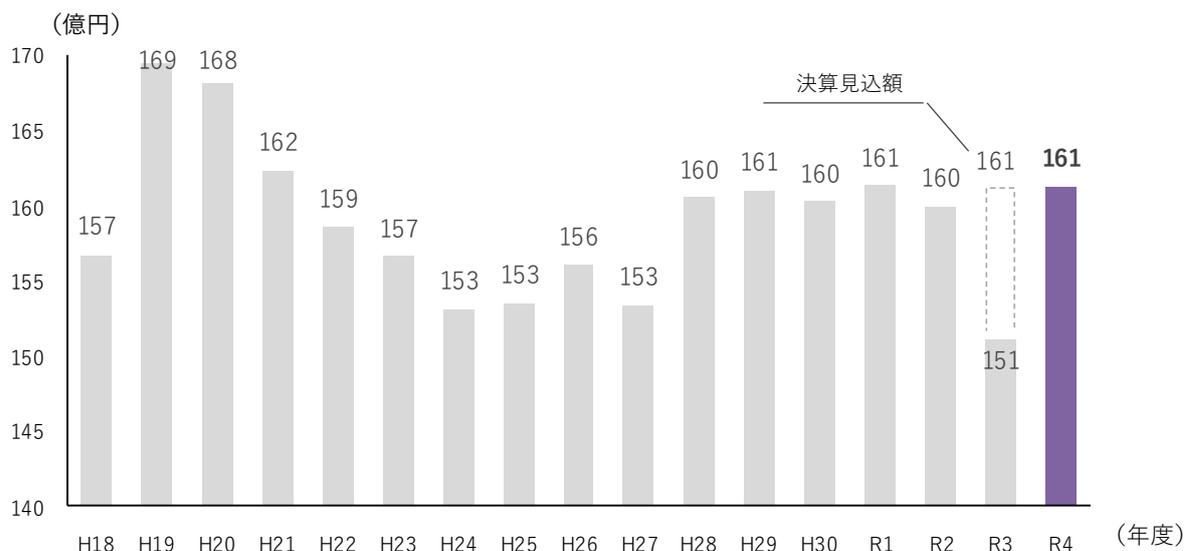
市税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	増減額	対前年伸率
市 民 税	6,744,743	6,496,364	248,379	3.8
個人市民税	5,956,865	5,904,982	51,883	0.9
法人市民税	787,878	591,382	196,496	33.2
固 定 資 産 税	7,528,050	6,891,564	636,486	9.2
軽 自 動 車 税	331,572	304,865	26,707	8.8
市町村たばこ税	609,368	580,522	28,846	5.0
入 湯 税	28,673	31,096	△ 2,423	△ 7.8
都 市 計 画 税	871,194	800,217	70,977	8.9
市 税 計	16,113,600	15,104,628	1,008,972	6.7

令和3年度の市税収入は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う雇用・所得環境の悪化や企業業績の低迷、また、土地を対象とする税制改正や中小企業者等を対象とした減額措置の影響等による大幅な減収を見込んでいたものの、結果として令和2年度決算と同程度の収入(約161億円)を見込んでいます。こうした状況を踏まえ、**令和4年度の市税収入**は、引き続き感染症の影響は残るものの、令和3年度当初予算と比べ約10.1億円増(6.7%)の161億円まで回復すると見込んでいます。

市税の推移



※ H18～R2は決算額、R3及びR4は当初予算額です。

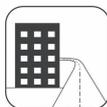
目的税[※]などの使途 ※使い道が決まっている税



入湯税 2,867万3千円

入湯税は、鉱泉浴場へ入湯する人にかかる税で、次の事業に活用します。

環境衛生施設の整備	76万1千円	塵芥処理場管理運営事業
消防施設の整備	497万4千円	消防庁舎等維持管理事業、消防ポンプ自動車整備事業（常備）、消防庁舎整備事業
観光施設の整備	849万7千円	観光施設管理事業、宮島栈橋旅客ターミナル管理事業
観光の振興	1,444万1千円	観光誘客強化事業、観光資源ネットワーク化事業



都市計画税 8億7,119万4千円

都市計画税は、市街化区域内に土地や家屋を所有する人にかかる税で、次の事業に活用します。

街路事業	840万円	街路畑口寺田線5工区整備事業、街路佐方線整備事業
下水道事業等	4億5,790万円	広島市ポンプ場建設負担金、下水道事業会計への負担金等（下水道整備事業の経費（廿日市処理区、大野処理区）、事業のために借り入れた地方債の元利償還金相当額）
地方債の償還	4億489万4千円	都市計画事業の実施のために借り入れた地方債の元利償還金



森林環境譲与税 6,018万9千円

森林環境譲与税は、令和5年度までの間、税収相当額が市町村に譲与され、森林整備及びその促進に関する費用に充てることとされており、本市では、森林環境譲与税基金に積み立て、各種事業に活用します。

※令和4年度は、合計7,800万円（令和3年度以前の譲与税分を含む額）を次の事業に活用

経営管理権の取得	3,884万7千円	森林管理事業
人材育成・担い手の確保	244万2千円	林業人材育成事業
木材の利用促進や普及啓発	3,671万1千円	木材利用促進事業



地方消費税交付金（増税分） 14億1,295万1千円

地方消費税の増税に伴う地方消費税交付金の増収分は、社会保障施策に要する経費に充てることとされています。

社会福祉	6億4,953万7千円	老人保護措置事業、障害福祉サービス費給付事業、母子福祉等事業、障害児通園等事業、保育園管理運営事業、私立保育園運営事業、生活保護扶助事業
社会保険	7億5,007万4千円	介護保険特別会計繰出金、後期高齢者医療特別会計繰出金、国民健康保険特別会計繰出金
保健衛生	1,334万円	第二次救急医療運営補助金、予防接種事業、母子保健事業、健康増進事業

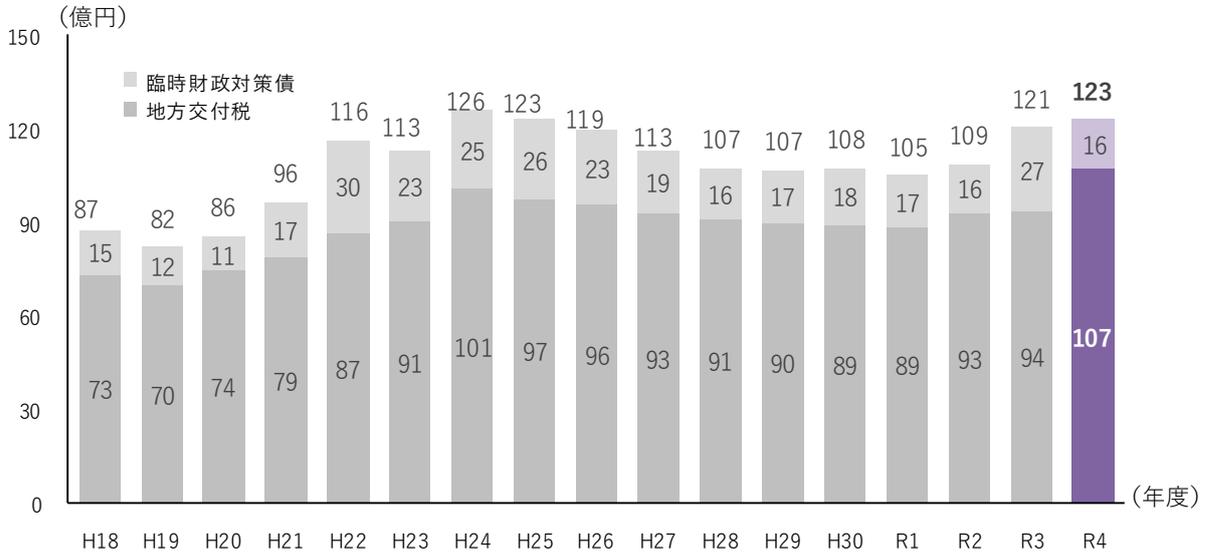
歳入予算の内訳 | 地方交付税

地方交付税の内訳

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度	令和3年度	増 減 額	対前年伸率
① 地方交付税	10,700,000	9,350,000	1,350,000	14.4
普通交付税	9,850,000	8,500,000	1,350,000	15.9
特別交付税	850,000	850,000	0	0.0
② 臨時財政対策債	1,600,000	2,700,000	△ 1,100,000	△ 40.7
実質的な地方交付税(①+②)	12,300,000	12,050,000	250,000	2.1

地方交付税等の推移



※ H18～R2は決算額、R3及びR4は当初予算額です。

国の地方財政対策等に基づき算定し、**普通交付税**は13.5億円の増(15.9%)、**臨時財政対策債**は11億円の減(△40.7%)となり、**実質的な地方交付税**は2.5億円(2.1%)の増加を見込んでいます。

歳入予算の内訳 | その他

区 分	令和4年度予算額	主な内容
国・県支出金	113億1,815万8千円 前年度比4.9%	社会保障関係 89億8,431万5千円(前年度比5.1%) 普通建設事業関係 12億2,129万6千円(前年度比△5.0%) その他 11億1,254万7千円(前年度比15.4%)
市 債 (借入金)	48億550万円 前年度比△22.4%	事業債 32億550万円(前年度比△8.3%) 臨時財政対策債 16億円(前年度比△40.0%)
繰入金	23億4,272万4千円 前年度比82.0%	財政調整基金 7億円(皆増(前年度0円)) まちづくり推進基金 12億275万円(前年度比12.8%)

まちづくり推進基金の活用 12億275万円

・合併特例事業債を原資とした基金積立分 (3億7,000万円)

- 借り入れた合併特例事業債の元金償還額の範囲内で基金の取り崩し（財源としての活用）を行い、市町村合併建設計画作成の指針に基づく次の①～③の視点（方向性）により、各事業に活用します。

令和2年3月に合併特例事業債を活用し、基金造成を行いました。
 ※基金造成額 37億3,330万円（市債35億4,660万円・一般財源1億8,670万円）

① 一体的なまちづくりに資する事業 (人づくり・地域づくり)	2億3,800万円	協働のまちづくり事業、こども医療費給付事業、不登校総合対策事業、小・中学校ICT活用教育推進事業など
② 住民の福祉の向上等に資する事業	2,100万円	過疎地域等介護人材確保・定着支援事業、地球温暖化対策推進事業、産業振興ビジョン推進事業 など
③ 均衡ある発展に資する事業 (地域性、将来性を踏まえたまちづくり)	1億1,100万円	シティプロモーション事業、宮島口地区整備事業、消防庁舎整備事業 など

・宮島ポートレース企業団からの配分金を原資とした基金積立分 (8億575万円)

- 「こども・子育て・教育・医療・福祉・スポーツ」を中心とした事業（主にハード事業）に活用します。※令和3年度分5億1,275万円、令和4年度分（見込）2億9,300万円

① こども・子育てに関する事業	2億5,255万円	筏津地区公共施設再編事業
② 教育に関する事業	4億9,000万円	吉和支所複合施設整備事業、小・中学校ICT活用教育推進事業、小・中学校リニューアル事業 など
③ 福祉に関する事業	5,170万円	地域医療拠点等整備事業、佐方会館整備事業
④ スポーツ振興に関する事業	1,150万円	公園整備事業、スポーツセンター等管理事業

・寄附金を原資とした基金積立分 (2,700万円)

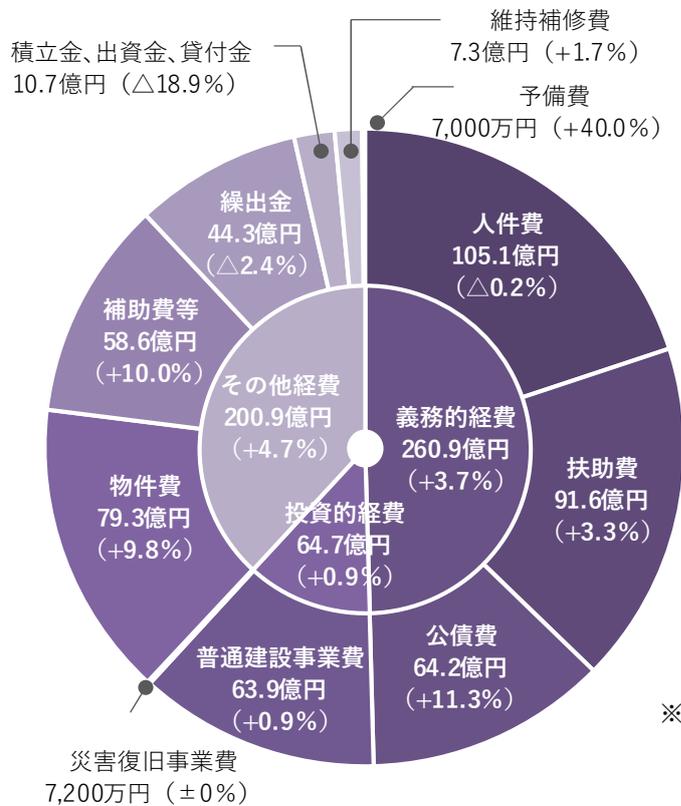
- 小中学校（9校）の図書館リニューアル事業【図書館活用推進事業】に活用します。

ふるさと応援基金（ふるさと納税）の活用 2億4,000万円

- ふるさと納税制度を活用し、本市への寄附金を寄附者の意向に沿った事業(10区分)に活用します。※令和3年度寄附見込額3億2,000万円(うち8,000万円は令和3年度事業に充当)

① 世界文化遺産を擁する宮島の自然や文化財の保護と観光振興に関する事業	7,753万4千円	観光おもてなし向上事業、観光誘客強化事業、文化財保存・保護事業
② 子ども・子育て支援に関する事業	4,090万6千円	私立保育園運営事業、母子保健事業、産後ケア事業
③～⑩ 上記以外の事業 (中山間地域の振興、福祉・医療、スポーツなど)	1億2,156万円	中山間地域振興事業、健康増進事業、スポーツ推進事業 など

歳出予算の内訳 | 性質別



【主な増減要因】

- ・ **公債費 6.5 億円**の増 (11.3%)
元金償還金の増など
- ・ **物件費 7.1 億円**の増 (9.8%)
重層的支援体制整備事業、行政システム推進事業の増など
- ・ **補助費等 5.3 億円**の増 (10.0%)
新型コロナウイルス感染症対策産業振興支援事業、私立保育園運営事業の増など

※カッコ内は前年度比

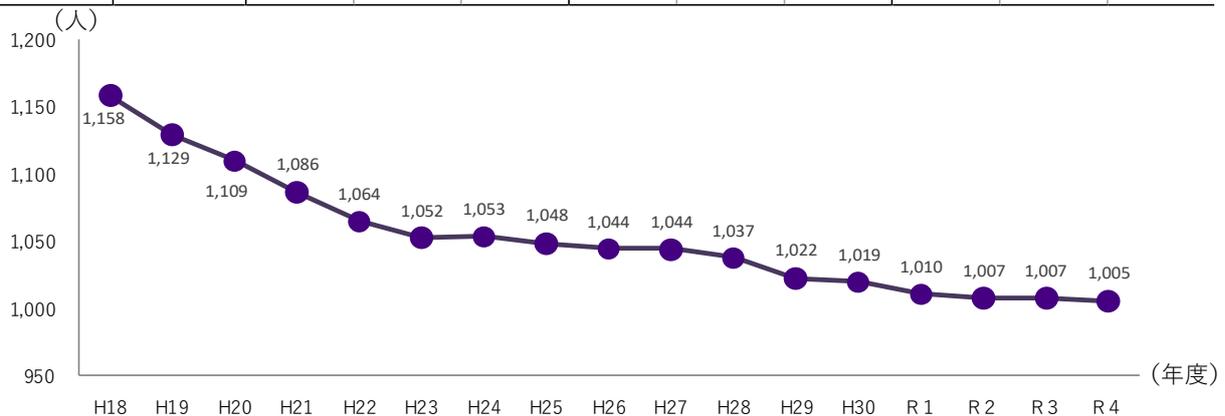
(単位：千円、%)

性質	令和4年度	令和3年度	増減額	対前年伸率
義務的経費	26,093,356	25,160,699	932,657	3.7
人件費	10,510,926	10,527,856	△16,930	△0.2
扶助費	9,162,963	8,866,172	296,791	3.3
公債費	6,419,467	5,766,671	652,796	11.3
投資的経費	6,465,388	6,405,805	59,583	0.9
普通建設事業費	6,393,388	6,333,805	59,583	0.9
災害復旧事業費	72,000	72,000	0	0.0
その他経費	20,091,256	19,183,496	907,760	4.7
物件費	7,934,024	7,226,809	707,215	9.8
補助費等	5,856,608	5,326,428	530,180	10.0
繰出金	4,429,553	4,540,188	△110,635	△2.4
積立金、出資金、貸付金	1,073,366	1,324,304	△250,938	△18.9
維持補修費	727,705	715,767	11,938	1.7
予備費	70,000	50,000	20,000	40.0
計	52,650,000	50,750,000	1,900,000	3.7

職員数の推移

(単位：人)

区 分	令和4年度 (R4.4.1予定)			令和3年度 (R3.4.1現在)			増 減			
	一般会計	その他 会 計	計	一般会計	その他 会 計	計	一般会計	その他 会 計	計	
任期の定めのない職員	917	88	1,005	918	89	1,007	△ 1	△ 1	△ 2	
一 般 職 の 任 期 付 職 員	フルタイム勤務	34	2	36	31	2	33	3	0	3
	短時間勤務	16	1	17	17	1	18	△ 1	0	△ 1
再 任 用 職 員	フルタイム勤務	34	1	35	33	2	35	1	△ 1	0
	短時間勤務	26	1	27	31	1	32	△ 5	0	△ 5

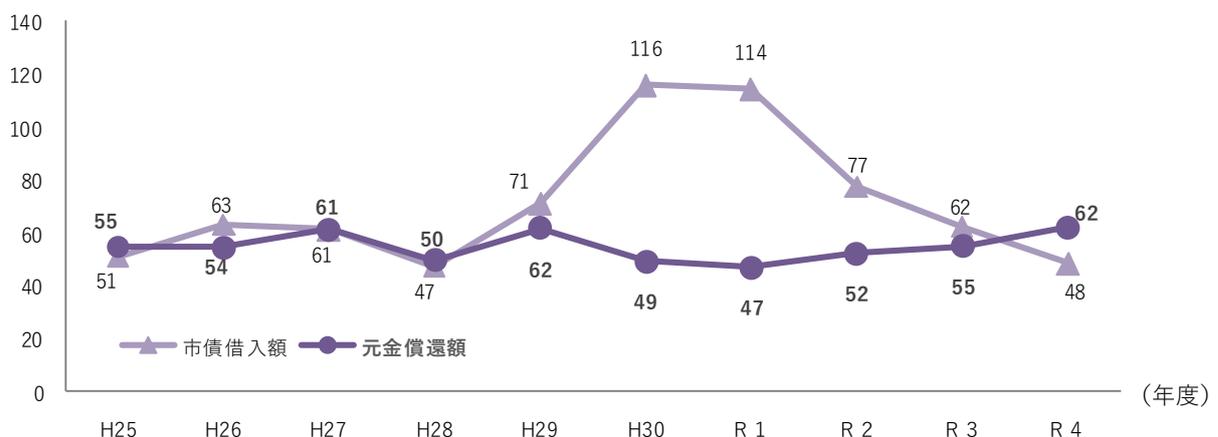


※各年度4月1日現在の任期の定めのない職員数です。H18～R3は実績数、R4は予定数です。

令和4年度の任期の定めのない職員数は、前年度と比べ2名減の1,005人を見込んでいます。

市債借入額と元金償還額の推移

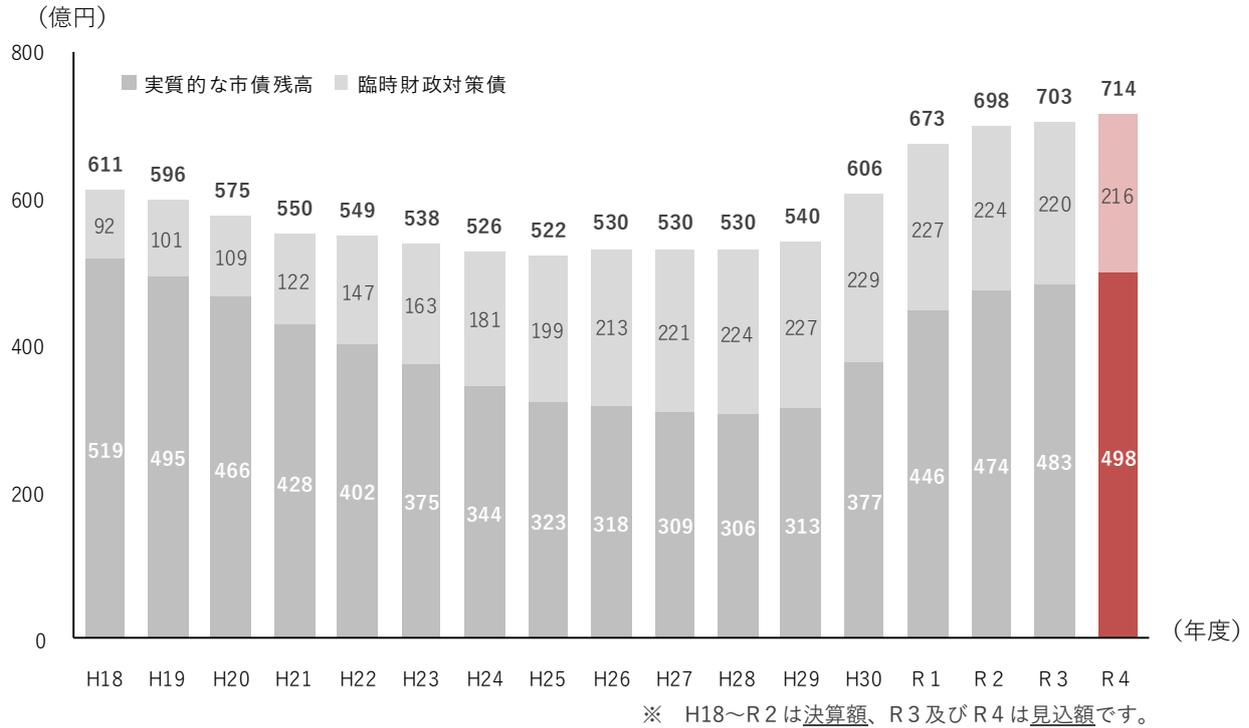
(億円)



※ H25～R2は決算額、R3及びR4は当初予算額です。

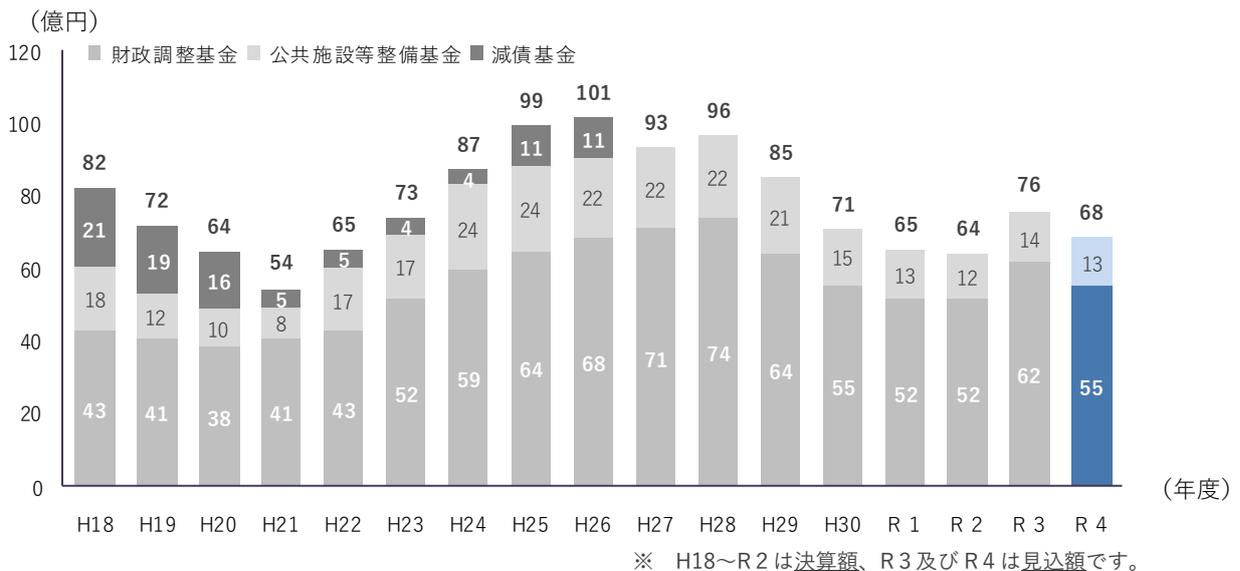
臨時財政対策債の減に伴い、**市債借入額**は前年度に比べ減少し、一般廃棄物処理施設整備事業債（H30借入分）の償還開始などにより**元金償還額**は増加する見込みです。

市債残高(年度末)の推移



令和4年度末の**市債残高**(一般会計)は、前年度に比べ約11億円増加し、約714億円となる見込みです。また、臨時財政対策債を除く**実質的な市債残高**は、前年度に比べ約15億円増加し、約498億円となる見込みです。

基金残高(年度末)の推移



財源調整的基金(財政調整基金、公共施設等整備基金、減債基金)の**残高**は、令和3年度末で約76億円、令和4年度末で約68億円となる見込みです。

資料編

会計別の予算額 | 前年度比較

(単位：千円、%)

区分		令和4年度	令和3年度	増減額	対前年伸率
1	一般会計	52,650,000	50,750,000	1,900,000	3.7
2	特別会計				
	国民健康保険	11,700,683	11,150,069	550,614	4.9
	介護保険	11,069,896	10,624,574	445,322	4.2
	後期高齢者医療	1,819,809	1,782,767	37,042	2.1
	漁港管理	20,839	19,367	1,472	7.6
	墓地管理事業	61,335	34,512	26,823	77.7
	港湾管理事業	106,300	111,157	△4,857	△4.4
	市営住宅事業	273,614	273,031	583	0.2
	宮島水族館事業	643,090	917,114	△274,024	△29.9
	小計	25,695,566	24,912,591	782,975	3.1
3	企業会計				
	水道事業	4,731,924	4,613,556	118,368	2.6
	国民宿舎事業	43,201	57,822	△14,621	△25.3
	下水道事業	8,584,056	8,809,451	△225,395	△2.6
	小計	13,359,181	13,480,829	△121,648	△0.9
	合計	91,704,747	89,143,420	2,561,327	2.9

表紙解説

今年度の表紙写真に出演した本市の若手職員です。彼らが着用しているのは、本市にゆかりのあるスポーツチームのユニフォームです。



情報推進課
野間 翔悟



観光課
網本 恒介



宮島訪問税準備室
吉本 悠哉



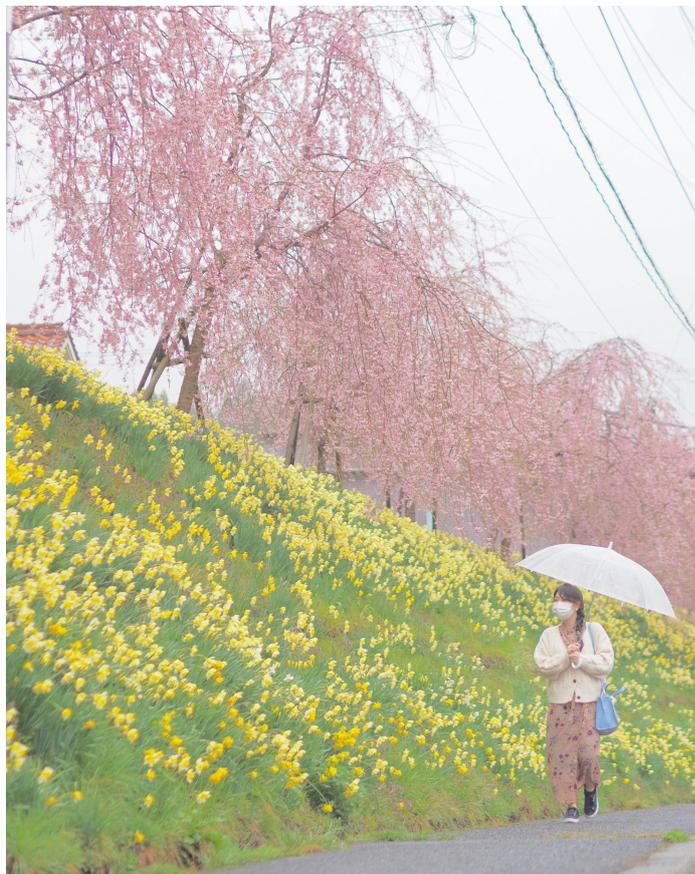
生活福祉課
新田 きくの



福祉総務課
讃井 瑞希

あなたは どこを 選びますか？

瀬戸内海から中国山地まで、南北に
広がる廿日市市。住むところによっ
て暮らし方が変わります。



写真：吉和支所付近の水仙としだれ桜

ちょうどいい、みつけた。

廿日市市

はつかいちし